

News Letter 2024年3月号

# 労働時間が短くなることで輸送能力が不足 どう解決!? 物流の2024年問題



経営革新等支援機関推進協議会

# CONTENTS

- 1 物流の2024年問題とは
- 2 2024年4月からの変更点
- 3 労働時間規制による物流への影響
- 4 2024年問題への対策
- 5 改善についての事例集

## ① 物流の2024年問題とは

2024年4月からドライバーの働き方改革関連法施行により時間外労働の上限(休日を除く年960時間)規制等が適用されます。

この規制は、「**2024年問題**」と称され、とりわけ他の業態よりも労働時間が長いとされるトラック事業については、労働時間が制限されることで、①1日に運ぶことができる荷物の量が削減され、②トラック事業者の売上げ・利益の減少、③ドライバーの収入の減少、④収入の減少による担い手不足などが懸念されているところです。



## ② 2024年4月からの変更点

### トラック運転者の改善基準告示の改正と労働基準法の改正

		現行	2024年4月以降
1	1年の拘束時間 (改善基準告示)	3,516時間	原則: <b>3,300時間</b>
2	1か月の拘束時間 (改善基準告示)	原則:293時間 最大:320時間	原則: <b>284時間</b> 最大: <b>310時間</b> (1年の拘束時間が <b>3,400時間</b> を超えない範囲で <b>年6回</b> まで) ※ <b>284時間</b> を超える月が <b>3カ月</b> を超えて連続しないこと。 ※月の時間外・休日労働が <b>100時間未滿</b> となるよう努める。
3	1日の拘束時間 (改善基準告示)	原則:13時間以内 最大:16時間以内 ※15時間超は1週間2回以内	原則:13時間以内 最大: <b>15時間以内</b> ※ <b>14時間超</b> は1週間2回以内

## ② 2024年4月からの変更点

		現行	2024年4月以降
4	休息期間 (改善基準告示)	継続8時間以上	継続11時間を基本とし、9時間下限
5	連続運転時間 (改善基準告示)	4時間を超えないこと ※30分以上の休憩等の確保 (1回10分以上で分割可)	4時間を超えないこと ※30分以上の休憩の確保 (1回概ね10分以上で分割可) ※「1回概ね10分以上」とは、 10分未満の運転の中断が3回以上連続しないこと ※運転の中断は、原則休憩とする
6	時間外労働の上限 (労働基準法)	なし	年960時間

### ③ 労働時間規制による物流への影響

#### 労働時間規制等による物流への影響

##### 物流・運送会社

- 運べる荷物量が減る
- 人件費アップで利益や売上が減少する
- 人材が確保できない



##### 荷主

- 物流コストが増大する
- 輸送を断られる可能性がある



##### 一般消費者

- 配送料が上がる
- 当日、翌日配達の宅配サービスが受けられない可能性がある
- 水産品、青果物など新鮮なものが手に入らなくなる可能性がある



## ④ 2024年問題への対策

運送事業者と荷主が協力し、取引環境と長時間労働を改善！

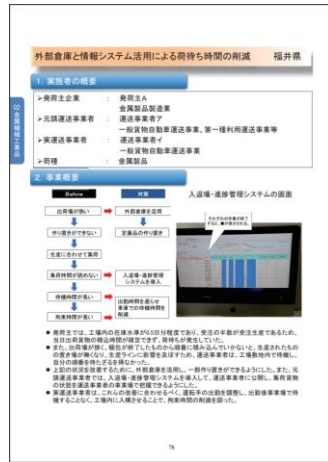
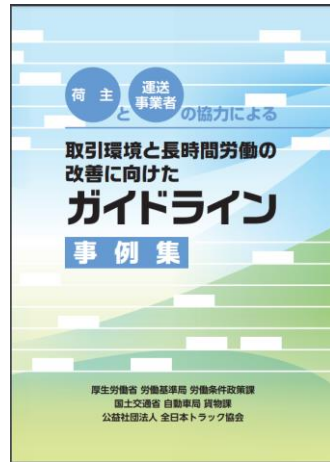
問題解決に向けて取り組みましょう！

物流・運輸業	荷主
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ドライバーの待遇や労働時間を改善する</li> <li>■ 荷主や一般消費者への理解を促す</li> <li>■ システムを導入してDX化を進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 標準的な運賃の支払い</li> <li>■ 運送以外に発生する料金の支払い</li> </ul>
<p><b>物流・運輸業&amp;荷主が連携して行うべき3つの対策</b></p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 予約システムを導入し荷待ち時間、待機時間を削減する</li> <li>2. 労働環境の改善としてパレット化による手荷役作業の削減やDXによる業務効率化を図る</li> <li>3. リードタイムの延長による長距離輸送は中1日を空け、満載での効率的な輸送を行う</li> </ol>	

# ⑤ 改善についての事例集

荷主と運送事業者の協力による、『取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン』をぜひ参考にしてみましょう！

事例集については、品目と取り組み例の両方から事例を検索可能！

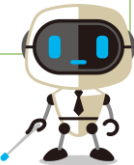


## 事例集の内容

1. 実施者の概要
2. 事業概要
3. 課題
4. 事業内容
5. 結果
6. 荷主企業・運送事業者のメリット
7. 結果に結びついたポイント



事例集





# 最後までご覧いただき ありがとうございました

▼▼今回の内容の公的サイトリンクは概要欄へ▼▼